

論文および報告の前文

■ 論文の紹介

論じる対象について一言で紹介 「本論は …について論じる」

論じる対象について一言で説明 「…は …の時代において …であった」

明らかになる結論を一言で予告 「本論では …が …であることを明らかにしたい」

■ 対象に注目する理由（幾つでも）

当の対象について論じる理由1 「… に注目する一つ目の理由は…」

当の対象について論じる理由2 「… に注目する二つ目の理由は…」

当の対象について論じる理由3 「… に注目する三つ目の理由は…」

■ 論文の目的および意義

目的を述べる 「本論のねらいは …である」

意義を述べる 「一連の考察をとおして …が期待される」

展開の可能性 「一連の考察は…について考えるうえで重要な手がかりとなる」

■ 先行研究 → 論文の独自性の主張

先行研究への言及 「A氏の研究は…を明らかにしている」

独自の内容を主張 「しかし…はあまり顧みられていない。そこでこの論文では…」

独自の方法を主張 「そして…について論じるにあたり…の視点から考察をすすめたい」

■ 本文の前提について説明

概念の意味を定める 「…の語は…として理解されるときもあるが …の意味でもちたい」

経緯について述べる 「たしかに …世紀にも …はすでにみられた …世紀になると…」

背景について述べる 「この時代は …であり …がしばしば問題となっていた」

■ 本文の流れ

全体として何が重要か 「以下では …に重きをおいて議論を進めていく」

論文の流れを紹介する 「第1章では… 第2章では… 第3章では…」

結論をもう一度述べる 「最後に …が …であることを明らかにしたい」